

Featuring
3種類のマップが載っています

気づきマップ
逃げどきマップ
浸水深マップ

清須市



清須市

居安思危 (こあんしき)

居安思危 思則有備 有備無患

安きに居りて危うきを思う 思えばすなわち備えあり 備えあれば患い無し

1. 平安無事のときにも、危難に備え、用心を怠らないこと
2. 平時からの用心が、すなわち備えとなる
3. 備えがあれば、いさという時にあわてずに済む

「居安思危(こあんしき)」という句をご存じでしょうか。孔子が編集した史書「春秋」の注釈書「春秋左氏伝」にある句です。「備えあれば患い無し」という言葉は大変有名ですが、実は原典では、三段論法となっており、平時からの危機管理や防災に対する心構えの重要性を表した句になっています。

清須市 水害対応ガイドブック
FLOOD HAZARD GUIDE BOOK

発行 愛知県清須市
企画・編集 愛知県清須市総務部防災行政課、(株)アイ・ディー・エー社会技術研究所
監修 東京大学大学院情報学環 特任教授 片田敏孝

問い合わせ先 | 愛知県清須市総務部防災行政課 〒452-8569 愛知県清須市須ヶ口1238番地 TEL052-400-2911 (代表)

本書に掲載した地図の一部は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報20万)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第663号)
本書に掲載した地図の一部は、「国土数値情報(緊急輸送道路、鉄道、市町村役場、警察署、消防署)国土交通省」を使用した。

自分の命は自分で守る
水害対応
ガイドブック

Kiyosu City
FLOOD HAZARD GUIDEBOOK

はじめに



本市は、東海豪雨による大きな被害をうけました。あれから令和2年で20年の節目となります。これまで、東海豪雨を教訓として、ハード対策やソフト対策を実施してきました。しかし、平成30年7月豪雨、令和元年東日本台風（台風第19号）による大雨などに象徴されるように、雨の降り方は激甚化しています。我々の想定や対策を超えるような豪雨がいつ発生するか分かりません。

市民の皆様には、このガイドブックをお読みいただき、日頃から洪水災害に対する備えをしていただきますとともに、万一の際は、あわてずに落ち着いて避難するために、家庭や地域、職場等でご活用いただきますようお願いいたします。

清須市長 永田純夫

災害発生のおそれが高まった場合には、市は積極的に様々な情報を発表します。また、日頃からこのガイドブックの内容を周知するなど全力で災害から命を守るために支援します。

しかし、その情報を活用したり、情報をもとに避難などの行動を決断したりできるのはあなたの判断だけです。「自分の命は自分で守る」という原点に立ち返り、自分のこととして、いざという時の命を守る行動を確認しておきましょう。

東京大学大学院情報学環特任教授 片田敏孝



住民主体
の避難
に転換

平成30年7月豪雨や令和元年東日本台風（台風第19号）など、最近の想定を超える多くの災害を踏まえ、**これまでの庄内川や新川や五条川があふれるような洪水に加え、想定し得る最大規模の洪水**の想定が公表されました。

これまでのイメージの大雨 [計画規模]

計画規模：堤防等の施設整備の目標となる降雨

これまでの観測記録から、発生頻度が
約30～200年に一度の大雨

堤防やダムも 全く機能しない程の大雨 [想定最大規模]

想定最大規模：過去に観測された最大の降雨量に基づき想定される最大規模の降雨

発生頻度は極めて低いが、理論上起こり得る最大級の大雨

約1,000年に一度の大雨



本ガイドブックは、**想定最大規模**の洪水をもとに作成しています

もくじ

水害から命を守る**三ヶ条**

1. 自ら積極的に情報収集を！
2. 自分の命は自分で守る！
3. みんなで決めて、みんなで逃げる！



01 はじめに

03 東海豪雨の記録

04 最近の豪雨の傾向

05-06 気づきマップ

07-08 災害時の情報と命を守るための行動

09-10 逃げどきマップのつかいかた

逃げどきマップ

- 11-12 ● 庄内川が氾濫したら
- 13-14 ● 新川が氾濫したら
- 15-16 ● 五条川（下流部）が氾濫したら

17-18 情報の入手方法

19-20 避難のための日頃の備え

21-22 自宅滞在する際の備え

浸水深マップ

- 23-24 ● 庄内川が氾濫したら
- 25-26 ● 新川が氾濫したら
- 27-28 ● 五条川（下流部）が氾濫したら
- 29-30 ● 木曽川が氾濫したら
- 31-32 ● 五条川（上流部）・青木川・福田川が氾濫したら

33-34 地域のちから

35 逃げどきマップの判定フロー／避難先記入欄

36 災害時の連絡・問い合わせ先／災害用伝言ダイヤル



清須市水害対応
ガイドブック

東海豪雨の記録

清須市を襲った未曾有の大被害

私たちは、庄内川・新川・五条川の3つの河川とともに暮らしています。

清須市は、平成12年9月11日から12日にかけて発生した東海豪雨によって大きな被害をうけました。これは、記録的な集中豪雨によるもので、堤防の決壊、河川の越水等により、広範囲で浸水被害が発生する大規模な災害となりました。

下の図はその時の浸水した範囲を示したものです。



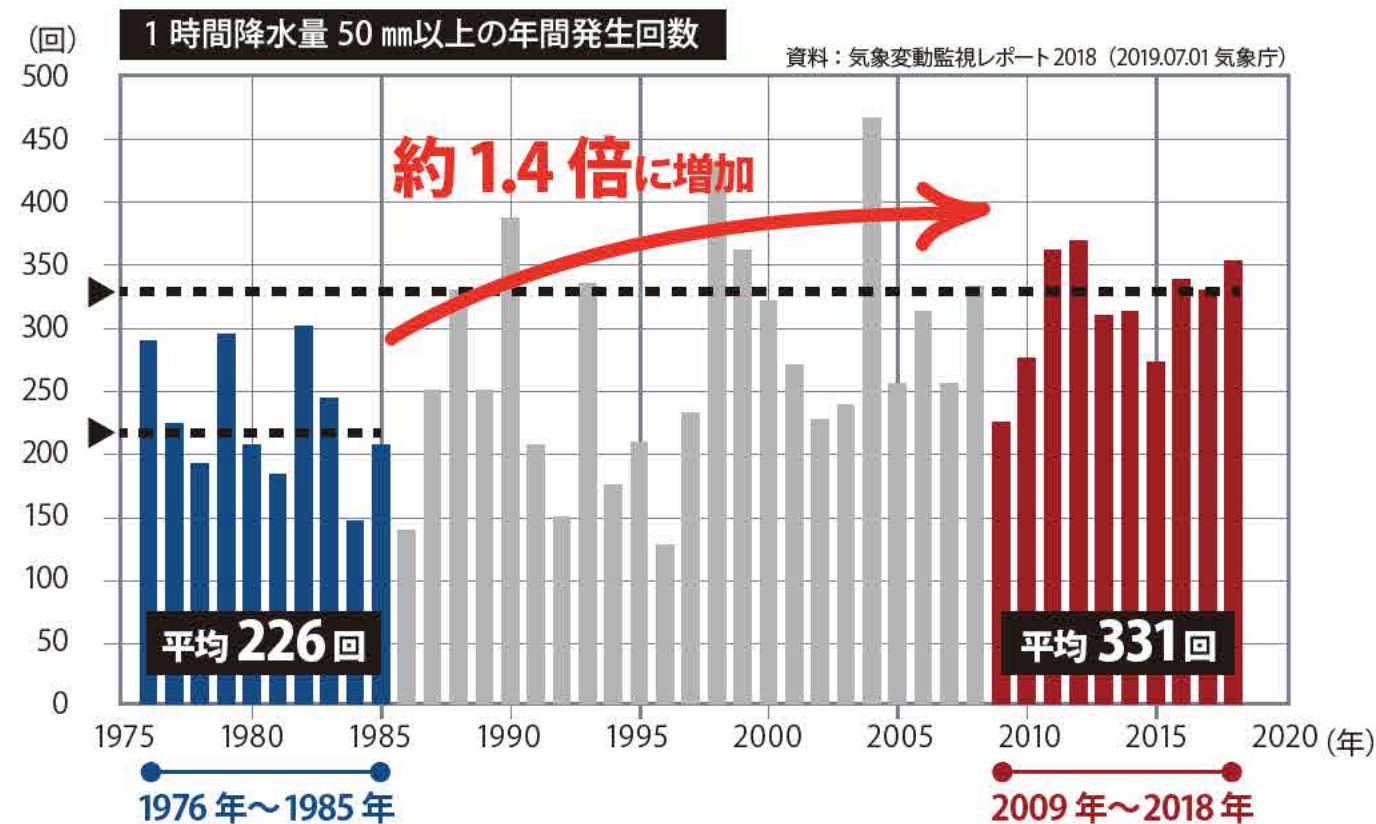
資料：災害列島 2000—都市型水害を考える—
(国土交通省河川局、2001年)

最近の豪雨の傾向

激しさを増し、頻度も高まる豪雨

近年、これまでに経験したことのないような豪雨が各地で頻発しています。これには、地球温暖化等による気候変動が影響していると考えられています。そのひとつの兆候として、昔に比べて豪雨の発生回数が大幅に増加している点が挙げられます。

下の図は、日本全国で1時間に50mm以上の短時間強雨を記録した回数を1976年から2018年までの間でグラフ化したものです。これを見ると、昔(1976年～1985年)は平均226回程度であったものが、近年(2009年～2018年)は平均331回と約1.4倍に増加している様子がわかります。



このような状況から、新たに想定最大規模の洪水での浸水想定区域図が公表されました。

浸水想定区域図とは？

堤防の決壊や越水の可能性がある地点ごとに氾濫シミュレーションを行い、浸水の範囲・浸水の深さを計算しています。そして、それぞれの地点の結果をすべて重ね合わせて、図化したものです。

各河川の浸水想定については『浸水深マップ』P23-32へ

気うもスッパ

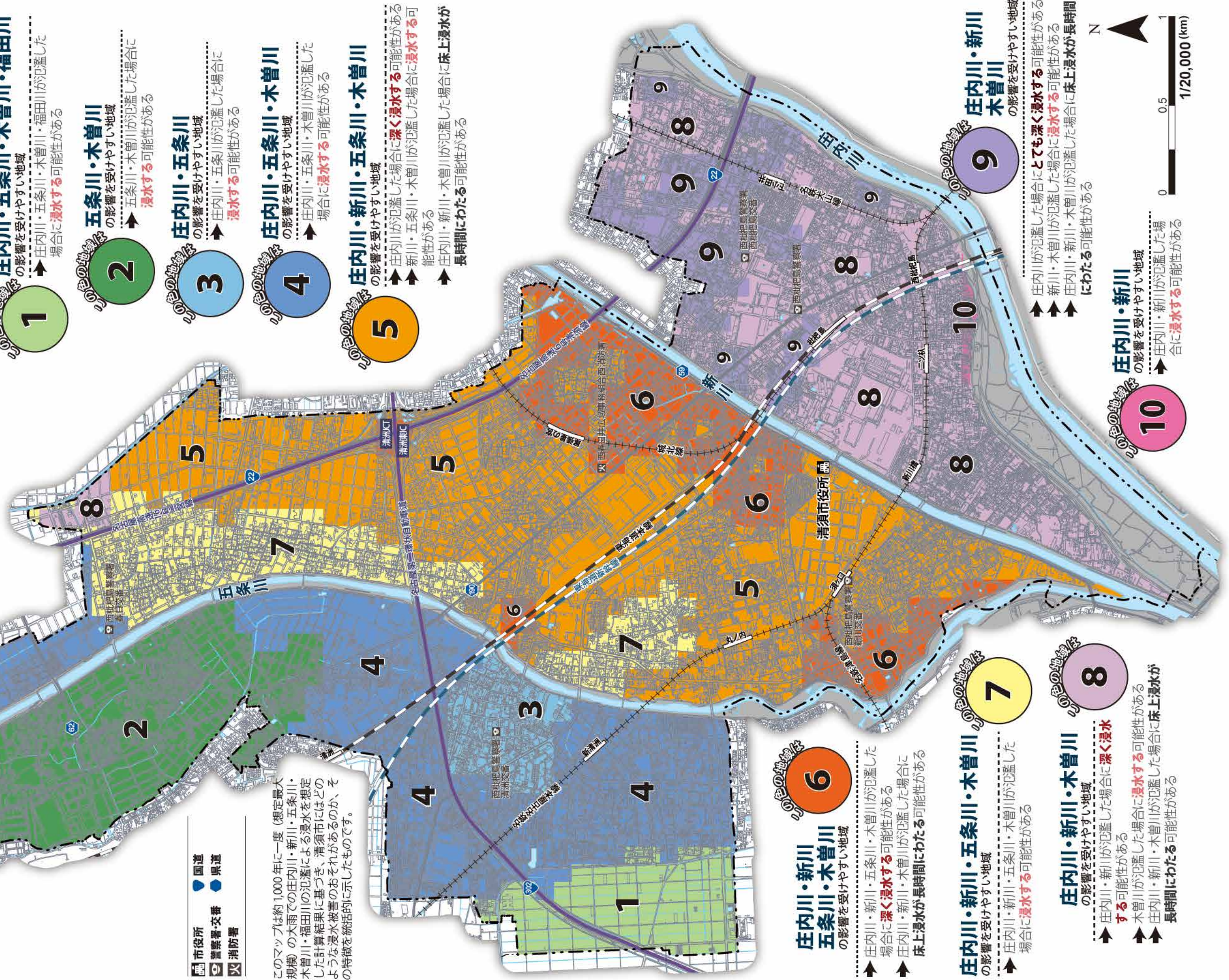


Point あなたの住む地域には、
どのような洪水の危険性があるのか
確認しておきましょう。

- 1** 色の地域は 庄内川・五条川・木曽川・福田川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・五条川・木曽川・福田川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
- 2** 色の地域は 五条川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 五条川・木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
- 3** 色の地域は 庄内川・五条川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・五条川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
- 4** 色の地域は 庄内川・五条川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・五条川・木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
- 5** 色の地域は 庄内川・新川・五条川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川が氾濫した場合に**深く浸水する**可能性がある
→ 新川・五条川・木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
→ 庄内川・新川・木曽川が氾濫した場合に**床上浸水が長時間にわたる**可能性がある

- 市役所
- 警察署・交番
- 消防署
- 国道
- 県道

このマップは約1,000年に一度(想定最大規模)の大雨での庄内川・新川・五条川・木曽川・福田川の氾濫による浸水を想定した計算結果に基づき、清須市にはどのような浸水被害のおそれがあるのか、その特徴を統括的に示したものです。



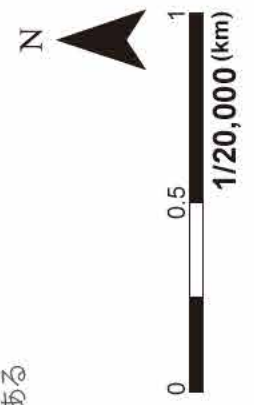
6 色の地域は 庄内川・新川・五条川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・新川・五条川・木曽川が氾濫した場合に**深く浸水する**可能性がある
→ 庄内川・新川・木曽川が氾濫した場合に**床上浸水が長時間にわたる**可能性がある

7 色の地域は 庄内川・新川・五条川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・新川・五条川・木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある

8 色の地域は 庄内川・新川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・新川が氾濫した場合に**深く浸水する**可能性がある
→ 木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
→ 庄内川・新川・木曽川が氾濫した場合に**床上浸水が長時間にわたる**可能性がある

9 色の地域は 庄内川・新川・木曽川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川が氾濫した場合に**とても深く浸水する**可能性がある
→ 新川・木曽川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある
→ 庄内川・新川・木曽川が氾濫した場合に**床上浸水が長時間にわたる**可能性がある

10 色の地域は 庄内川・新川 の影響を受けやすい地域
→ 庄内川・新川が氾濫した場合に**浸水する**可能性がある

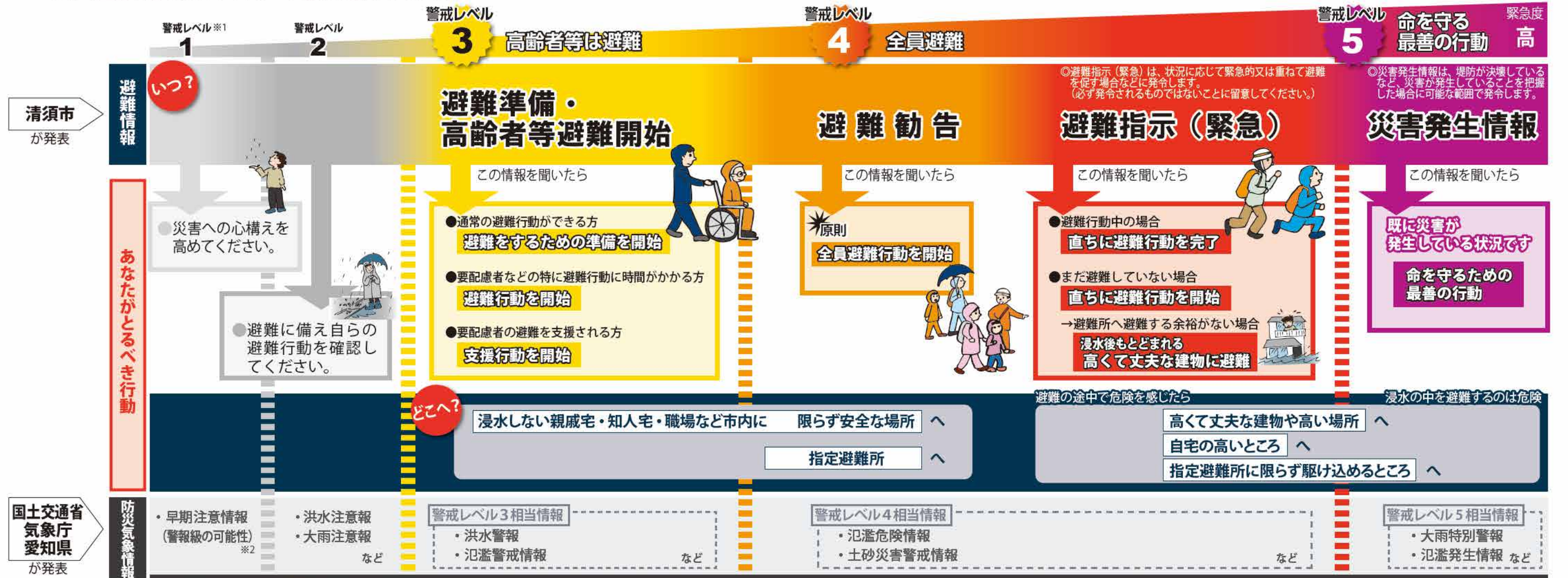


いつ? どこへ? 災害時の情報と命を守るための行動

※1 警戒レベルとは、避難情報など行動を促す情報とあなたがとるべき行動を関連付けるものです。
 ※2 警戒レベルの可能性とは、警戒レベルの現象が5日先までに予想されるときに、その可能性を「高」と「中」の2段階の確度を付して気象庁が発表するものです。

Point 市は積極的に避難情報等を発表しますが、避難等の命を守る対応を判断し、決断できるのはあなた自身しかいません。

市からの避難情報とあなたがとるべき行動を確認しましょう。



各機関から発表される情報の入手方法については、『情報の入手方法』P17-18へ

防災気象情報

大雨警報・注意報

大雨により災害が起こるおそれがある場合、警報や注意報などの防災気象情報が発表されます。

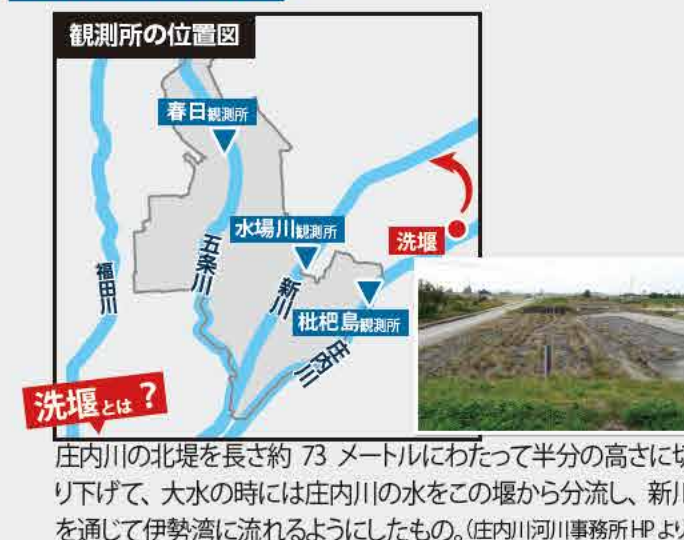
大雨の状況 雨が強く なる	大雨注意報 大雨による災害が起こるおそれがあると予想されたときに発表されます。
大雨が 降り続く	大雨警報 大雨による重大な災害(浸水害)が起こるおそれがあるときに発表されます。
さらに 激しい 大雨が続く	大雨特別警報 重大な災害(浸水害)が起こる可能性が非常に高まっている場合に発表されます。

洪水警報・注意報

河川の増水や氾濫などのおそれがある場合、警報や注意報などの防災気象情報が発表されます。

河川の状況 増水	洪水注意報 大雨、長雨などにより河川が増水し、災害が起こるおそれがあると予想されたときに発表されます。
氾濫のおそれ	洪水警報 大雨、長雨などにより河川が増水し、重大な災害が起こるおそれがあると予想されたときに発表されます。

河川の水位情報



春日観測所	水位	警戒レベル
	5.55m	氾濫危険水位
	5.05m	避難判断水位
	5.00m	避難勧告
	4.60m	避難準備・高齢者等避難開始
	3.90m	避難準備・高齢者等避難開始
	5.20m	氾濫危険水位
	4.80m	避難判断水位
	4.40m	避難勧告
	3.90m	避難準備・高齢者等避難開始
	3.00m	避難準備・高齢者等避難開始
	8.90m	氾濫危険水位
	8.50m	避難判断水位
	8.30m	避難勧告
	6.30m	避難準備・高齢者等避難開始
	5.60m	避難準備・高齢者等避難開始